

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_1

事業名	94100 社会教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	3	学習成果の活用		
					目	1	社会教育総務費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2349									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・社会教育の推進を図る。	概要	・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務
----	--------------	----	---------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	43.2%	43.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		2,384	1,799	2,714	2,714	1,884
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		2,384	1,799	2,714	2,714	1,884
個票枝番	主な事業内容					
	社会教育推進事業	2,384	1,799	2,714	2,714	1,884

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・社会教育委員会議の開催(4回)
評価等	・社会教育委員の本来のあり方について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・社会教育委員の本来のあり方について教育委員会との連携も踏まえ検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・社会教育委員会議の開催(4回) ※臨時会議:教育委員との意見交換会開催
評価等	・社会教育委員のあり方について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・社会教育委員のあり方について教育委員会との連携も踏まえ検討する。 ・地域づくり型生涯学習を推進するため、社会教育委員とまちづくり協議会との連携も踏まえ検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	2,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
2,513	2,614	2,614	△ 100
2,513	2,614	2,614	△ 100
査定額	説明		
2,614			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・地域づくりのための社会教育の推進

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

12_生涯学習課.xlsx_1

事業シート(平成29年度決算)

12.生涯学習課.xlsx_2

事業名	94200 文化会館管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・日常生活における潤いやいきがいの創出に繋がる生涯学習の充実に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	4	文化芸術		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	文化芸術に親しむ機会の充実		
					目	2	文化会館費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2361									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・文化会館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		235,788	146,930	121,288	211,087	204,344	57,414
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(使用料)	72	90	72	72	90	0
一般財源		235,716	146,840	121,216	211,015	204,254	57,414
個票枝番	主な事業内容						
	文化会館の管理運営	72,396	72,396	72,250	72,250	71,979	△ 417
	土地借上	34,538	34,538	33,038	33,728	33,728	△ 810
	施設整備	124,000	35,683	13,000	102,109	95,690	60,007
	備品購入	2,854	2,330	1,000	1,000	982	△ 1,348

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 利用件数 6,126件(市民文化会館:1,342件、市民公民館:4,784件) 利用者数 261,704人(市民文化会館:123,413人、市民公民館:138,291人) ・改修工事 大小ホール照明設備改修工事 大小ホール舞台設備改修工事
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 ・市民ニーズ、施設の利用状況、整備の緊急性等を踏まえた施設整備計画の見直しを行う必要がある。 ・定期報告等に基づく施設整備計画の見直しを行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・施設のより一層の利用促進を図る。 ・計画的に整備を実施する。 ・将来的な施設のあり方について検討する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 利用件数 6,236件(市民文化会館:1,471件、市民公民館:4,765件) 利用者数 260,656人(市民文化会館:121,080人、市民公民館:139,576人) ・改修工事 大ホール舞台設備改修工事 ハロゲン化物消火設備更新工事 外壁改修工事(繰越明許)
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 ・市民ニーズ、施設の利用状況、整備の緊急性等を踏まえた施設整備計画の見直しを行う必要がある。 ・定期報告等に基づく施設整備計画の見直しを行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・施設のより一層の利用促進を図る。 ・計画的に整備を実施する。 ・将来的な施設のあり方について検討する。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	120,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
154,175	122,228	122,228	940
89	72	72	0
154,086	122,156	122,156	940
査定額	説明		
72,390			
36,038			
10,700			
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の適正な管理

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

12.生涯学習課.xlsx_2

04240

事業シート(平成29年度決算)

事業名	94300 公民館管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・日常生活における潤いやいきがいの創出に繋がる生涯学習の充実に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	学習機会の充実		
					目	3	公民館費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課			内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公民館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	-----------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		55,379	55,231	59,014	59,630	58,647	3,416
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(使用料)	850	800	850	850	826	26
一般財源		54,529	54,431	58,164	58,780	57,821	3,390
個票枝番	主な事業内容						
	公民館の管理運営	41,439	41,439	41,760	41,760	41,118	△ 321
	機械器具保守	7,107	7,107	920	920	914	△ 6,193
	施設整備	4,750	4,604	14,000	13,680	13,522	8,918
	備品購入	116	116	400	400	378	262

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	44,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
53,305	49,894	49,894	△ 9,120
786	850	850	0
52,519	49,044	49,044	△ 9,120
査定額	説明		
41,960			
1,570			
1,700			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営(14施設のうち5施設) ・利用状況 利用者数 90,496人 公民館登録利用団体数 206団体 ・機械器具保守点検 久々野公民館舞台設備保守点検 ・施設整備工事 久々野公民館、一之宮公民館、奥飛騨総合文化センター 修繕工事
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。 ・市が直営で管理する公民館の移譲等をすすめる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営(14施設のうち6施設) ・利用状況 利用者数 88,819人 公民館登録利用団体数 208団体 ・施設整備工事 一之宮公民館直流電源装置更新工事 奥飛騨総合文化センター地下タンクFRPライニング工事
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。 ・市が直営で管理する公民館の移譲等をすすめる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の適正な管理
財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_4

事業名	94400 女性青少年会館管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約			
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習				
					項	4	社会教育費		施策概要	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚				
					目	4	女性青少年推進費		根拠計画		高山市教育振興基本計画				
担当課	市民活動部	生涯学習課	内線	2350											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・女性青少年会館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	---------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		16,690	16,690	16,330	16,330	16,305
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(使用料)	14	18	14	14	18
一般財源		16,676	16,672	16,316	16,316	16,287
個票枝番 主な事業内容						
	女性青少年会館の管理運営	16,442	16,442	16,130	16,130	16,123
	備品購入	0	0	200	200	182

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	16,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
16,733	16,230	16,230	△ 100
18	14	14	0
16,715	16,216	16,216	△ 100
査定額	説明		
16,130			
100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて22,403人が利用
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて21,847人が利用
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の適正な管理

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_5

事業名	94405 勤労青少年ホーム運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	4	労働		
					項	4	社会教育費		施策概要	3	勤労者支援の充実		
					目	4	女性青少年推進費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労青少年ホームを活用した各種事業等の実施により、青少年の健全育成を図る。	概要	・指定管理者による施設の管理運営 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		4,205	4,205	4,205	4,205	4,205
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		4,205	4,205	4,205	4,205	4,205
個票枝番	主な事業内容					
	勤労青少年ホームの管理運営	3,940	3,940	3,940	3,940	3,940
	勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成	265	265	265	265	265

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・施設の管理運営 各種講座等の実施 女性青少年会館と合わせて22,403人が利用 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・施設の管理運営 各種講座等の実施 女性青少年会館と合わせて21,847人が利用 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

12_生涯学習課.xlsx_5

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	4,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
4,205	4,205	4,205	0
4,205	4,205	4,205	0
査定額	説明		
3,940			
265			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の管理運営

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

64405

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_6

事業名	94410 青少年健全育成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・子どもからお年寄りまでのすべての市民の皆さんが、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上できる取り組みを進めます。
						款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
						項	4	社会教育費		施策概要	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚		
						目	4	女性青少年推進費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課			内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・青少年健全育成団体の支援等を通じて、健全な青少年を育成する。	概要	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援
----	---------------------------------	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		2,619	2,552	2,630	2,630	2,524
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		2,619	2,552	2,630	2,630	2,524
個票枝番	主な事業内容					
	青少年健全育成事業	609	542	620	620	514
	青少年健全育成団体の活動に対する助成	2,010	2,010	2,010	2,010	2,010

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・青少年健全育成活動 青少年育成推進員研修会 1回目 平成28年4月22日 28名 2回目 平成29年2月2日 19名 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
評価等	・青少年健全育成団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・青少年健全育成団体等全市的な組織とまちづくり協議会とのかかわりの中で、より良い活動ができるよう支援していく。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・青少年健全育成活動 青少年育成推進員研修会 1回目 平成29年4月25日 16名 2回目 平成30年1月25日 80名 少年補導センター補導員研修会 1回目 平成29年6月27日 103名 2回目 平成30年1月25日 80名 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
評価等	・青少年健全育成団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・青少年健全育成団体等全市的な組織とまちづくり協議会とのかかわりの中で、より良い活動ができるよう支援していく。

12_生涯学習課.xlsx_6

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	2,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
2,590	2,600	2,600	△ 30
2,590	2,600	2,600	△ 30
査定額	説明		
590			
2,010			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・青少年健全育成団体の支援等として、健全な青少年を育成する。

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりの

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_7

事業名	94415 女性団体育成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	・子どもからお年寄りまでのすべての市民の皆さんが、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上できる取り組みを進めます。
					款	9	教育費		個別分野	1	協働		
					項	4	社会教育費		施策概要	5	男女共同参画社会の実現		
					目	4	女性青少年推進費		根拠計画				
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・女性の視点から身近な暮らしにおける問題解決を目指して活動している女性団体の育成を図る。	概要	・女性団体の活動に対する支援
----	--	----	----------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		190	163	240	240	233
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		190	163	240	240	233
個票枝番	主な事業内容					
	女性団体の活動に対する助成	190	163	240	240	233

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・女性団体の活動に対する助成 団体の活動の他、県総会・県研修大会・飛騨地区研究交流集會に参加
評価等	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・女性団体が継続して活動できるよう支援していく。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・女性団体の活動に対する助成 団体の活動の他、県総会・県研修大会・飛騨地区研究交流集會に参加
評価等	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・女性団体が継続して活動できるよう支援していく。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
190	190	190	△ 50
190	190	190	△ 50
査定額	説明		
190			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・女性の視点から身近な暮らしの中の問題を解決することを目指して活動している女性団体の育成を図る。

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_8

事業名	94420 成人式開催事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚		
					目	4	女性青少年推進費		根拠計画		高山市教育振興基本計画		
担当課	市民活動部	生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・「新成人を祝うつどい」を開催する。	概要	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催
----	--------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(雑入)		14			△ 14
一般財源		3,000	2,986	3,000	3,000	3,000
個票枝番	主な事業内容					
	新成人を祝うつどい	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催
評価等	・より有意義な成人式となるよう、開催手法等について、実行委員会等と協議する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・前年度の実施状況を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催
評価等	・有意義な成人式となるよう、開催手法等について、関係機関の意見を聞きながら検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・関係機関の意見を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する。

12_生涯学習課.xlsx_8

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
3,000	3,000	3,000	0
3,000	3,000	3,000	0
査定額	説明		
3,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・12会場での「新成人を祝うつどい」の開催経費

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

64420

事業シート(平成29年度決算)

事業名	94500 図書館管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・日常生活における潤いやいきがいの創出に繋がる生涯学習の充実に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	学習機会の充実		
					目	5	図書館費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2361									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・図書館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	-----------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
図書館来館者数(年間)	412,455人	411,836人	470,000人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		178,880	178,705	179,380	179,380	179,209
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(使用料、雑入)		26			21
一般財源		178,880	178,679	179,380	179,380	179,188
個票枝番	主な事業内容					
	図書館の管理運営	158,720	158,717	158,720	158,720	158,717
	施設整備	3,000	2,985	3,500	3,500	3,456
	郷土近代文学資料研究	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 蔵書数 330,093点 利用登録者数 56,603人 貸出利用者数 168,860人 貸出点数 500,068点
評価等	・利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 蔵書数 333,516点 利用登録者数 57,970人 貸出利用者数 166,408人 貸出点数 493,015点
評価等	・利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	185,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
197,213	186,060	186,060	6,680
10	0	0	0
197,203	186,060	186,060	6,680
査定額	説明		
158,790			
10,000			
1,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の適正な運営と維持管理

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_10

事業名	94600 文化振興支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・子どもからお年寄りまでのすべての市民の皆さんが、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上できる取り組みを進めます。
			款	9	教育費		個別分野	4	文化芸術		
			項	4	社会教育費		施策概要	2	文化芸術活動の促進		
			目	6	文化振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・文化芸術の振興を図る。 ・市民の自主的な文化芸術活動を支援する。	概要	・文化振興事務 ・文化芸術活動への支援
----	--------------------------------------	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「文化芸術分野」の公民館登録団体数	149団体	208団体	180団体
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.6%	51.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		16,262	13,616	11,020	9,452	6,392	△ 7,224
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,400	3,160	800	800	700	△ 2,460
一般財源		13,862	10,456	10,220	8,652	5,692	△ 4,764
個票枝番	主な事業内容						
	文化振興に対する助成	6,554	4,402	6,800	5,232	3,575	△ 827
◎ 1	飛騨春慶弦楽器維持管理、演奏会	1,040	561	1,540	1,540	565	4
◎ 2	飛騨高山応援ソング発表会			2,000	2,000	2,011	2,011

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・高山市文化芸術振興激励金:13名 ・イタリアのクレモナ市において、春慶弦楽器の里帰り演奏会を実施 ・クレモナ市との文化交流、高山市への観光誘客、地場産業のPRを行った。 ・文化振興事業支援補助金:17件 ・全国削ろう会飛騨高山大会への助成。 2日間で延べ8,000人が来場	
評価等	・市民の文化芸術活動に対する支援のあり方等について検討する必要がある。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・文化芸術振興指針に基づき事業を実施する。 ・市民の自主的な文化芸術活動を支援する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・高山市文化芸術振興激励金:16件(個人15名、団体1件) ・高山市内の小中学校において、飛騨春慶弦楽器の演奏会を実施 江名子小学校45名、朝日中学校55名 ・文化振興事業支援補助金:12件 ・飛騨高山応援ソング発表会:来場者数600名	
評価等	・市民の文化芸術活動に対する支援のあり方等について検討する必要がある。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・文化芸術振興指針に基づき事業を実施する。 ・市民の自主的な文化芸術活動を支援する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	8,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
8,690	8,800	8,800	△ 2,220
8,690	8,800	8,800	△ 1,420
査定額	説明		
1,320			
6,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・文化芸術の振興 ・市民の自主的な文化芸術活動への支援

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

12_生涯学習課.xlsx_10

主要事業個票(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_11

事業名	94600	文化振興支援事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
				☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1	飛騨春慶弦楽器維持管理、演奏会		☐ その他重要事業			項	4	社会教育費	内線	2350
				☐			目	6	文化振興費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・文化芸術の振興を図る。	概要	・飛騨春慶弦楽器の演奏会の開催 ・飛騨春慶弦楽器の維持管理
----	--------------	----	----------------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点

予算額	当初	1,040
	繰越	
	補正等	
	最終	1,040
決算額		561
対前年度増減額(決算)		561

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点

予算額	当初	1,540
主な経費	・奏者謝礼	
	・奏者交通費	
	・保管・育成謝礼	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点

予算額	当初	1,540
	繰越	
	補正等	
	最終	1,540
決算額		565
対前年度増減額(決算)		4

H30当初予算(Action) H30.5時点

予算額	当初	1,320
主な経費	・飛騨春慶弦楽器育成・活用業務委託料	
対前年度増減額(当初予算)		△ 220

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績] ・飛騨春慶弦楽器を高山市の貴重な財産として将来に亘り継続的に有効活用していくため、適切な環境下で保管及び育成を行った。		
次年度以降の考え方(担当課)	・飛騨春慶弦楽器に親しんでもらうため、市内で演奏会を開催する。	☐ 維持・改善
		☒ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ H28完了
		☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・飛騨春慶弦楽器を高山市の貴重な財産として将来に亘り継続的に有効活用していくため、適切な環境下で保管及び育成を行う。 ・飛騨春慶弦楽器に親しんでもらうため、市内で演奏会を開催する。	
[スケジュール] ・11月中旬に演奏会実施	

事業実績、評価等		
[事業実績] ・期 日：平成29年11月17日(金) ・会 場：江名子小学校、朝日中学校 ・参加者数：江名子小学校 45名、朝日中学校 55名 [評価] ・普段触れることが少ない弦楽器の生演奏を鑑賞する機会を提供できた。 ・飛騨の伝統と西洋の伝統が融合した新しい文化芸術に触れてもらうことが出来た。		
次年度以降の考え方(担当課)	・飛騨春慶弦楽器の適切な環境下での保管及び育成を行う。 ・弦楽器に親しんでもらうため、市内で演奏会を開催する。	☒ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ H29完了
		☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 飛騨春慶弦楽器を高山市の貴重な財産として将来に亘り継続的に有効活用していくため、適切な環境下で保管及び育成を行う。 また、飛騨春慶弦楽器に親しんでもらうため、市内で演奏会を開催する。	
[スケジュール] ・春の演奏会(5月) ・秋の演奏会(11月)	

12_生涯学習課.xlsx_11

主要事業個票(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_12

事業名	94600	文化振興支援事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
				☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	2	飛騨高山応援ソング発表会		☐ その他重要事業			項	4	社会教育費	内線	2350
				☐			目	6	文化振興費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・文化芸術の振興を図る。	概要	・飛騨高山応援ソング発表会の開催
----	--------------	----	------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点

予算額	当初	2,000
主な経費	・応援ソング創作事業委託料	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		2,011
対前年度増減額(決算)		2,011

H30当初予算(Action) H30.5時点

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・著名なアーティストとの交流などによる文化芸術活動の体験機会の充実と、市民が主役の文化芸術の創造・振興を目的に、上田正樹氏が高山のために作詞作曲した「ほほえみの街角」のコンサートを行う。	
[スケジュール] ・コンサート実施(7月) ・CD配布(8月～)	

事業実績、評価等		
[事業実績] ・期 日:平成29年7月9日(日) ・会 場:高山市民文化会館大ホール ・来場者数:600名 [評価] ・国際的に活動しているアーティストの上田正樹氏と市内の子どもたちの交流の場を持てたことで、若い世代の文化芸術活動の体験機会を充実させることが出来た。また、発表会には幅広い世代が来場し、応援ソングを通じた世代間の交流の場を創り出すことが出来た。		
次年度以降の考え方(担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

12_生涯学習課.xlsx_12

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_13

事業名	94605 美術展覧会等開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総合 計 画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・子どもからお年寄りまでのすべての市民の皆さんが、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上できる取り組みを進めます。
			款	9	教育費		個別分野	4	文化芸術		
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化芸術に親しむ機会の充実		
			目	6	文化振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。	概要	・公募美術展の開催 ・市有美術品の保存、展示
----	----------------------------	----	---------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
市の公募美術展への出品点数(年間)	1,167点	1,185点	1,520点
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.6%	51.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		3,879	3,171	8,820	8,589	7,083	3,912
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、文化振興事業雑入)	600	397	1,700	1,700	1,388	991
一般財源		3,279	2,774	7,120	6,889	5,695	2,921
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	飛騨高山国際現代木版画展	900	718	5,820	5,589	4,831	4,113
	市美術展	2,000	1,872	2,000	2,000	1,714	△ 158
	飛騨高山臥龍桜日本画大賞展						
	美術作品額装	979	581	1,000	1,000	496	△ 85

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・飛騨高山国際現代木版画トリエンナーレ(第一次審査まで) 応募状況 一般部門:38の国と地域から542点 小中学生部門:市内小中学校から276点 ・高山市美術展覧会 応募状況 一般の部:8部門 263点 青年の部:3部門 86点 来場者数 7,432人
評価等	・より多くの市民に親しまれる展覧会等となるよう、あり方等について検討する必要がある。 ・市有美術品の活用を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・飛騨高山国際現代木版画トリエンナーレ 高山市民文化会館、飛騨高山まちの博物館で一般の部59点、小中学生部門70点を展示 来場者数 5,788人 ・高山市美術展覧会 応募状況 一般の部:8部門 260点 青年の部:3部門 107点 来場者数 8,536人
評価等	・より多くの市民に親しまれる展覧会等となるよう、あり方等について検討する必要がある。 ・市有美術品の活用を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。 ・実施方法の見直し等、美術展覧会のあり方について検討する。 ・市有美術品の有効活用を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	11,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
12,884	10,180	10,180	1,360
1,900	3,500	3,500	1,800
10,984	6,680	6,680	△ 440
査定額	説明		
650			
2,000			
6,530			
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・美術展覧会の開催 ・高山市美術展覧会 ・飛騨高山臥龍桜日本画大賞展

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

12_生涯学習課.xlsx_13

主要事業個票(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_14

事業名	94605	美術展覧会等開催事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
				☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1	飛騨高山国際現代木版画展		☐ その他重要事業			項	4	社会教育費	内線	2350
				☐			目	6	文化振興費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。	概要	・木版画の国際公募展、3年に1度の開催
----	----------------------------	----	---------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点

予算額	当初	900
	繰越	0
	補正等	0
	最終	900
決算額		718
対前年度増減額(決算)		351

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点

予算額	当初	5,820
主な経費	・賞賜金 ・費用弁償	
対前年度増減額(当初予算)		4,920

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点

予算額	当初	5,820
	繰越	0
	補正等	△ 231
	最終	5,589
決算額		4,831
対前年度増減額(決算)		4,113

H30当初予算(Action) H30.5時点

予算額	当初	650
主な経費	・印刷製本費 他	
対前年度増減額(当初予算)		△ 5,170

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
今回から3年に1度の開催とし、かつ国内外から広く作品を公募した。		
・応募状況 ・一般部門 38の国と地域から542点 ・小中学生部門 市内小中学校から276点		
・審査 ・一般部門 画像による一次審査を実施 ・209点を選んだ。		
[評価]		
・一般部門は、前回(2年に1度の開催、国内公募)と比較すると、応募数が104点から542点と飛躍的に増加した。(国内142点、国外400点) ・特に中国からの応募が220点と国内応募数よりも多かった。 ・小中学生部門は、前回(2年に1度の開催)と比較すると応募数が434点から276点と減少した。		
・国際公募としたことが、一般部門の応募数増に繋がった。 ・トリエンナーレ化したことが、小中学生部門の応募数減の要因と考えられる。		
次年度以降の考え方(担当課)	・継続した周知活動が必要である	☒ 維持・改善
		☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・一般部門の二次審査 ・小中学生部門審査 ・表彰式、展覧会の開催	
[スケジュール]	
・一般部門 二次審査 4月 ・小中学生部門審査 4月 ・図録制作・額装 4月～6月 ・表彰式 6月 ・展覧会 6月～7月	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・平成29年4月 一般部門二次審査を実施 ・20の国と地域の作品59点が入賞・入選 ・平成29年4月 小中学生部門審査を実施 ・70点が入賞・入選		
・平成29年6月 表彰式を開催 ・大賞受賞者を招聘 ・式典後、審査員によるギャラリートークを実施		
・平成29年6月～7月 市内2会場で展覧会を開催 ・延べ来場者数 5,788人		
[評価]		
・初の国際公募、トリエンナーレ化で開催し、世界の作品を鑑賞する場を提供したことにより、文化芸術の振興を図ることができた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・国内に向けた周知活動が必要である。 ・国際公募に対し事務手続き等の見直しが必要である。	☒ 維持・改善
		☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・応募要項、開催周知ポスター等の制作 ・国内外への周知	
[スケジュール]	
・H30 応募要項・ポスター制作と開催周知 ・H31 一次審査 ・H32 二次審査・表彰式・展覧会	

12_生涯学習課.xlsx_14

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_15

事業名	94610 文化芸術鑑賞事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・子どもからお年寄りまでのすべての市民の皆さんが、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいにつながる暮らしの中で、人間力が向上できる取り組みを進めます。
					款	9	教育費		個別分野	4	文化芸術		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	文化芸術に親しむ機会の充実		
					目	6	文化振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。	概要	・小学校芸術鑑賞事業の開催 ・市民文化芸術鑑賞事業の開催 ・子ども夢創造事業の実施
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.6%	51.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		32,900	32,849	40,080	40,080	39,879	7,030
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(芸術文化振興基金助成金)					1,325	1,325
一般財源		32,900	32,849	40,080	40,080	38,554	5,705
個票枝番	主な事業内容						
	市民文化芸術鑑賞事業	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	0
	小学校芸術鑑賞事業	1,920	1,869	2,070	2,070	1,879	10
	子ども夢創造事業(文化芸術ワークショップ)	900	896	1,000	1,000	1,000	104
◎ 1	日本舞踊公演会			7,000	7,000	7,000	7,000

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市民文化芸術鑑賞事業：10回 累計5,750名来場 ・小学校芸術鑑賞事業：小学校4年生(音楽)928名、小学校6年生(観劇)851名 ・子ども夢創造事業：「わたしも一日芸大生」6コース、77名参加
評価等	・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市民文化芸術鑑賞事業：10回 累計5,953名来場 ・小学校芸術鑑賞事業：小学校4年生(音楽)935名、小学校6年生(観劇)860名 ・子ども夢創造事業：①吹奏楽ワークショップ102名、②版画ワークショップ31名参加 ・日本舞踊公演会：1,200名
評価等	・子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	33,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
33,080	33,080	34,080	△ 6,000
33,080	33,080	34,080	△ 6,000
査定額	説明		
30,000			
2,070			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・優れた文化芸術にふれる機会の充実 市民文化芸術鑑賞事業 小学校芸術鑑賞事業 子ども夢創造事業(文化芸術)

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・子ども夢創造事業を充実する経費を計上

12_生涯学習課.xlsx_15

主要事業個票(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_16

事業名	94610	文化芸術鑑賞事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民活動部 生涯学習課
				☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1	日本舞踊公演会		☐ その他重要事業			項	4	社会教育費	内線	2350
				☐			目	6	文化振興費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。	概要	・日本舞踊公演会の開催
----	-----------------------	----	-------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点

予算額	当初	(十 円)	0
	繰越		
	補正等		
	最終		0
決算額			0
対前年度増減額(決算)			0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点

予算額	当初	(十 円)	7,000
主な経費	・日本舞踊公演会事業委託料		
対前年度増減額(当初予算)			7,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点

予算額	当初	(十 円)	7,000
	繰越		
	補正等		
	最終		7,000
決算額			7,000
対前年度増減額(決算)			7,000

H30当初予算(Action) H30.5時点

予算額	当初	(十 円)	0
主な経費			
対前年度増減額(当初予算)			△ 7,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・市民の創造力や感性を刺激し豊かな人間性を育むため、市民文化芸術鑑賞事業の一環として、一流の日本舞踊に触れる機会を提供する。	
[スケジュール] ・平成29年12月17日(日) 開催	

事業実績、評価等		
[事業実績] ・期日:平成29年12月17日(日) ・会場:高山市民文化会館 大ホール ・来場者:1, 200名 ・演目 清元『わざくらべ(キツネとタヌキ)』2名 清元『鳥羽絵(ネズミ)』1名+着ぐるみネズミ 地歌『蛙(蛙と蛇)』2名 録音『猿蟹合戦』全員 清元の素演奏 ・出演者 舞踊家 西川箕乃助 花柳寿楽 花柳基 藤間蘭黄 山村友五郎 舞台進行 桂吉坊(落語家) 着ぐるみ 西川尚 [評価] ・親子連れでの来場も見られ、幅広い年代に鑑賞いただいた。 ・日本舞踊に馴染みのなかった方へのアプローチもでき、日本舞踊をはじめとする文化芸術分野への興味関心を喚起することができた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

12_生涯学習課.xlsx_16

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_17

事業名	94620 文化伝承館管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合 計 画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・子どもからお年寄りまでのすべての市民の皆さんが、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上できる取り組みを進めます。
					款	9	教育費		個別分野	4	文化芸術		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	文化芸術に親しむ機会の充実		
					目	6	文化振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
担当課	市民活動部 生涯学習課			内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・文化伝承館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	-------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.6%	51.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		3,760	3,751	3,760	3,760	3,751	0
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		3,760	3,751	3,760	3,760	3,751	0
個票枝番	主な事業内容						
	文化伝承館の管理運営	3,760	3,751	3,760	3,760	3,751	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 利用者数 2,926人
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 利用者数 2,270人
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

12_生涯学習課.xlsx_17

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	3,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
3,772	3,790	3,790	30
3,772	3,790	3,790	30
査定額	説明		
3,760			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の適正な管理

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

04620

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_18

事業名	94900 生涯学習推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合 計 画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・日常生活における潤いやいきがいの創出に繋がる生涯学習の充実に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	学習機会の充実		
					目	9	生涯学習推進費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2349									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生涯学習機会の提供と充実を図る。	概要	・生涯学習講座の開催 ・子ども夢創造事業(科学)の実施 ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
生涯学習講座参加者数(年間)	730人	324人	1,100人
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	43.2%	43.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		4,912	2,833	2,200	2,165	1,697
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		4,912	2,833	2,200	2,165	1,697
個票枝番	主な事業内容					
	子ども夢創造事業(ものラボワークショップほか)	965	622	1,000	1,000	751
	放送大学高山学習センター運営	735	733	700	714	716
	生涯学習講座	1,951	218	500	451	230

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・生涯学習講座の開催(11回、730人参加) ・子ども夢創造事業の実施(9回、1,014人参加) ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営(学生数86人、新規入学者数12人)
評価等	・自己研鑽のための学習だけでなく、地域づくりにつながる学習機会を提供する必要がある。 ・子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・生涯学習機会の提供と充実を図る。 ・子ども夢創造事業を実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・生涯学習講座の開催(8回、324人参加) ・子ども夢創造事業の実施(7回、1,032人参加) ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営(学生数82人、新規入学者数14人)
評価等	・自己研鑽のための学習だけでなく、地域づくりにつながる学習機会を提供する必要がある。 ・子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・生涯学習機会の提供と充実を図る。 ・高校等の参画により子ども夢創造事業を実施する。

12_生涯学習課.xlsx_18

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	4,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,415	3,660	4,660	2,460
3,415	3,660	4,660	2,460
査定額	説明		
2,000			
770			
500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・学習機会の提供 ・子ども夢創造事業(科学)の実施 ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・子ども夢創造事業を充実する経費を計上

64600

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_19

事業名	94910 家庭教育充実事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・日常生活における潤いやいきがいの創出に繋がる生涯学習の充実に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚		
					目	9	生涯学習推進費		根拠計画		高山市教育振興基本計画		
担当課	市民活動部	生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学びあえるつながりのある家庭教育を実施する。 ・PTAが行う、地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する。	概要	・家庭教育講座の開催 ・PTA連合会の活動に対する支援
----	---	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
家庭教育に関する各種学習機会への参加者数(年間)	39,078人	51,073人	38,000人
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	43.2%	43.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,760	1,112	1,760	1,694	1,070
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		1,760	1,112	1,760	1,694	1,070
個票枝番	主な事業内容					
	家庭教育講座	900	536	900	900	477
	家庭教育講演会	300	92	300	300	100
	PTA連合会の活動に対する助成	360	360	360	360	360

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で241回の講演会等を開催。うち、「学ぶPTA」を13校で実施 ・PTA連合会の活動に対する助成
評価等	・家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について、引き続き検討する必要がある ・PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で266回の講演会等を開催。うち、「学ぶPTA」を13校で実施 ・PTA連合会の活動に対する助成
評価等	・家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について、引き続き検討する必要がある ・PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	1,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,487	1,760	1,760	0
1,487	1,760	1,760	0
査定額	説明		
900			
300			
360			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学びあえるつながりのある家庭教育の実施 ・PTAが行う地域の絆を深め子どもたちを見守る活動の支援

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

12_生涯学習課.xlsx_19

事業シート(平成29年度決算)

12_生涯学習課.xlsx_20

事業名	94920 生涯学習施設等管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・日常生活における潤いやいきがいの創出に繋がる生涯学習の充実に努めます。
					款	9	教育費		個別分野	2	生涯学習		
					項	4	社会教育費		施策概要	1	学習機会の充実		
					目	9	生涯学習推進費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2361									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生涯学習施設の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	--------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	43.2%	43.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		62,330	58,421	34,890	35,675	35,664
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(使用料)	10	17	10	10	16
一般財源		62,320	58,404	34,880	35,665	35,648
個票枝番	主な事業内容					
	生涯学習施設等の管理運営	34,430	34,387	34,390	34,390	34,378
	施設整備	20,000	19,008	0	0	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営(3施設) ・利用状況 利用者数 40,244人 ・改修工事 丹生川文化ホール外壁改修工事 丹生川文化ホール冷温水発生機オーバーホール工事 ・備品購入 飛騨プラネタリウム 空調機3台
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ・計画的に整備を実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・指定管理者による施設の管理運営(3施設) ・利用状況 利用者数 36,811人
評価等	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設のより一層の利用促進を図る。 ・計画的に整備を実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

12_生涯学習課.xlsx_20

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	36,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
62,300	59,160	59,160	24,270
11	10	10	0
62,289	59,150	59,150	24,270
査定額	説明		
34,520			
24,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・施設の適正な管理

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

64920